

秋の全国交通安全運動を開催！

一各種キャンペーン・シルバードライビングスクール・交通安全クリーン作戦等を実施－



9月22日、秋の全国交通安全運動の実施に伴い、水俣市総合もやい直しセンターで「水俣・津奈木地区交通事故防止推進大会」が開かれました。本大会は、交通安全運動の周知徹底や交通安全意識の高揚を目的に開催されたもので、本町からは、交通安全協会評議員、交通指導員、連合婦人会（交通安全母の会）、老人クラブ連合会、各事業所から約70名が参加しました。



9月24日、水俣自動車学校で老人クラブ連合会などの参加によるシルバードライビングスクールが開かれました。これは、年々増加傾向にある高齢者の交通事故防止等を目的として実施されたもので、当時は、自動車の点検方法と自動車運転の実技テストなどが行われ、実技テストでは本町から9名が参加し、前田竹男さんが優秀賞、齋藤艶子さんが特別賞を受賞されました。



9月24日、水光社津奈木店前でシートベルト着用促進キャンペーンが行われました。これは、全席シートベルト着用とチャイルドシート着用の周知徹底を図るため、連合婦人会（交通安全母の会）が中心となって行われたもので、当時は、水俣警察署と母の会会員約10人が参加して、啓発用のチラシを配布し、シートベルトとチャイルドシートの着用を呼びかけました。



交通安全は地域から！ 交通安全キャラバン隊歓迎式開催



↑津南保育園園児による歓迎アトラクション

9月1日、文化センターでの歓迎式が開かれました。この全国交通安全キャラバン隊の委嘱を受け、(社)全国交通安全母の会連合会による手作りキャラバン隊が交通安全啓発のために全国を巡回するもので、県内では、多良木町の出発式を皮切りに、本町・上天草市・天草市の順に歓迎式が行われました。当 日は、交通安全母の会、交通安全協会、交通指導員、老人クラブ連合会、保育園園児・関係者、安全運転管理者協議会、PTAなど220人を超える参加のもと、各種式典が行われました。